

3/18
(木)

自衛隊入隊者激励 国防担う決意新たに



入隊する竹之内さん(写真左)と椋さん

3月18日、令和3年度に自衛隊に入隊する竹之内靖弘さん(指江)と椋爽馬さん(本町)を町自衛隊関係者らが激励しました。

竹之内さんは陸上自衛隊国分駐屯地(霧島市)、椋さんは陸上自衛隊呉地方隊(広島県)への配属が決まっています。

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため壮行会が中止となった今回、関係者らが自宅を訪問し、2人にエールを送りました。

竹之内さんは「入隊へ向けて、体力づくりなど準備してきた。立派な自衛官を目指したい」と国家を守る公務員として決意を新たにしました。

3/18
(木)

自衛官募集相談員へ委嘱状 自衛募集の活動支援



委嘱された前田さん(写真中央左)と内田さん(同右)

自衛官募集相談員委嘱状交付式が3月18日、役場でありました。

自衛官募集相談員は、自衛隊の広報や志願者への情報提供、防衛意識の普及など防衛基盤の育成にも貢献する重要な役割を担っています。

式では、川添町長から前田穂さん(葛輪)と内田万吉さん(母良木)の2人に委嘱状が交付されました。

内田さんは「若くて元気のあるかたを募集しています」と呼び掛けました。2人は令和4年度までの2年間、自衛官募集相談員として活動されます。

3/19
(金)

土砂災害防止作文で県知事賞 父のような大人になりたい

平尾小学校6年生の山下^{こうが}煌月君が、令和2年度土砂災害防止に関する絵画・作文コンクールの作文の部で、県知事表彰として優秀賞を受賞しました。

このコンクールは国土交通省が毎年土砂災害防止月間に合わせて開催するものです。

「7月豪雨からの学び」と題された受賞作は、山下君が7月豪雨で被災した町のために災害復旧に当たる父親の姿を目にして感じたことや将来への思いがこぼれています。

3月19日、同校で表彰状の伝達式が行われ、山下君は

「お父さんのことがかっこいいなと思い、人の役に立てる大人になりたい」と笑顔を見せました。



受賞した山下君(写真中央)